

人生の最高点はいつでも今だ

あの頃は 僕も 必死に頑張った。

近所の人が 家に来て、お母ちゃんが、玄関で 話していた時、その長い立ち話しが 家の中まで 聞こえていた。

「よう、喋るなあ。」と あきれてたら、僕の話しになった。

「お宅は、よう だけはる お子さん、ばかりで、よう おますなあ。うちとは 全然 勉強せんで、あきまへんは。」

二番目の息子さん、今度、中学でっしゃろ？ お兄貴ちゃんと 同じ学校 受けはるんですか。」

「一応は 受けさせますけど。」

「ほんまに お宅さんは ええ子ばかりですなあ。」

「いいえ、そんな事、ありゃしまへんえ。お兄ちゃんたちがつって、下の子は、いつも、おっとりしていて、

学校でも 脱線ばかりしているみたいやし、一応は 受けさせますけど、

多分、駄目でしょう。あかんと 思いますわ。」
と言って 二人で 笑っていた。